

変更登録のお知らせ

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。
此の度、2022年12月7日付で下記農薬の適用が変更登録されましたので、お知らせ致します。

農薬名

第22905号 ホクコービルダーフェルテラチェス粒剤

適用変更の内容

- 作物名「稲（箱育苗）」の使用量に「高密度には種する場合は1kg/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り50～100g）」を追加する。

【変更後の適用内容】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
稲	いもち病 ウンカ類、ツマグロヨコバイ イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ コブノメイガ	1kg/10a	移植時	1回	側条施用
稲 (箱育苗)	いもち病 ウンカ類、ツマグロヨコバイ コブノメイガ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50g	緑化期～ 移植当日		育苗箱の苗の上から 均一に散布する。
	白葉枯病、もみ枯細菌病、内穎褐変病 イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ フタオビコヤガ、ニカメイチュウ イネツトムシ				
	いもち病 白葉枯病、もみ枯細菌病、内穎褐変病 ウンカ類、ツマグロヨコバイ コブノメイガ、イネドロオイムシ イネミズゾウムシ、フタオビコヤガ ニカメイチュウ、イネツトムシ	高密度に は種する場合は1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、使用 土壌約5L)1箱当り 50～100g)	移植3日 前～移植当日		

クロラントラニプロールを 含む農薬の総使用回数	ピメトロジンを含む 農薬の総使用回数	プロベナゾールを含む 農薬の総使用回数
1回	3回以内 (移植時までの処理は1回以内、本田では2回以内)	2回以内 (移植時までの処理は1回以内)

【変更後の注意事項（追加内容）】

- 薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように処理を行うこと。
- 育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当りに乾糶として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。

変更登録後の製品情報の詳細はこちら [（農薬製品・安全データシート（SDS）一覧）](#) からご参照下さい。